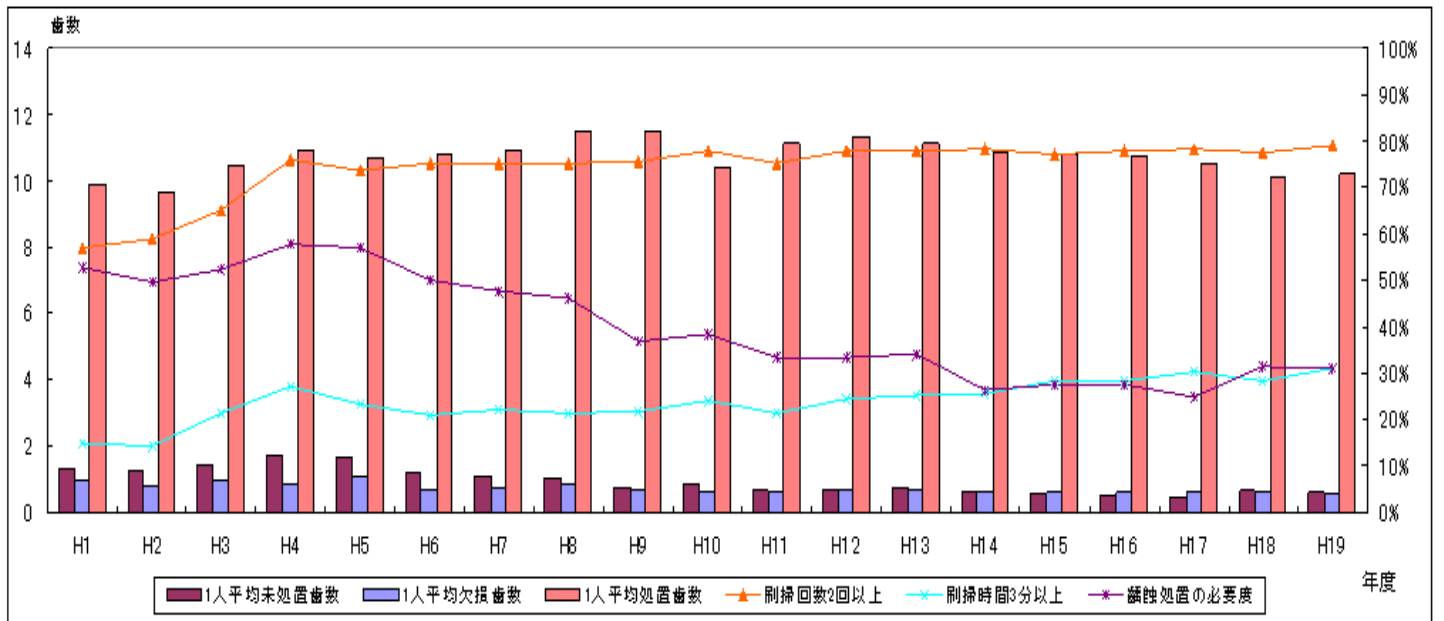


・事業所歯科健診結果(I社)

平成元年に歯科健診を導入したI社は従業員の平均年齢が比較的若い事業所であるが、18年間に1人平均未処置歯数が1.31本から0.58本へ、1人平均欠損歯数も1本から0.52本へと減少した。それに伴い1人平均処置歯数は9.9本から平成9年には11.51本へと増加したが、現在では10本台前半である。齲蝕の処置の必要度は52.62%から30.82%へと低下するなど、口腔内状況は改善している。さらに、刷牙回数2回以上の人の割合が57.11%から78.92%へ、刷牙時間3分以上の人の割合も14.71%から平成3年度に20%を超え、現在では30%を超えるなど、個人の行動変容がみられた。義歯処置の必要な人は大幅に減少しているが、歯周疾患処置の必要な人は特に最近増加してきていることが課題である。

	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11
齲蝕罹患率	99.50%	99.46%	99.33%	98.76%	99.33%	99.10%	98.80%	99.09%	98.90%	97.44%	98.97%
1人平均未処置歯数	1.31	1.25	1.43	1.75	1.64	1.22	1.08	1.01	0.74	0.85	0.64
1人平均欠損歯数	1.00	0.80	0.95	0.88	1.08	0.67	0.69	0.86	0.65	0.57	0.61
1人平均処置歯数	9.90	9.67	10.47	10.90	10.71	10.79	10.92	11.49	11.51	10.40	11.13
1人平均現在歯数	27.94	28.14	28.11	28.55	28.57	28.63	28.76	28.85	28.60	28.66	28.76
1人平均健全歯数	16.72	17.22	16.21	15.91	16.22	16.62	16.76	16.39	16.35	17.41	17.00
喪失歯保有者率	35.91%	33.15%	32.83%	37.13%	41.95%	31.87%	30.77%	36.90%	31.71%	26.82%	28.84%
刷牙回数2回以上	57.11%	59.09%	65.00%	75.96%	73.83%	75.07%	75.07%	75.17%	75.46%	77.82%	75.37%
刷牙時間3分以上	14.71%	14.17%	21.50%	27.12%	23.27%	21.05%	22.06%	21.33%	21.63%	24.00%	21.44%
齲蝕処置の必要度	52.62%	49.73%	52.17%	57.78%	56.94%	49.85%	47.82%	46.05%	36.82%	38.50%	33.41%
歯周処置の必要度	56.11%	26.74%	51.00%	62.10%	51.01%	64.15%	78.31%	79.57%	72.30%	67.79%	85.75%
義歯処置の必要度	4.45%	4.55%	9.00%	4.47%	3.58%	2.58%	2.69%	0.34%	0.85%	1.46%	0.11%
受診者数	402	374	600	649	894	1007	1079	886	823	1096	877

H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
98.73%	98.79%	98.04%	98.08%	98.26%	97.78%	97.63%	97.61%
0.66	0.69	0.58	0.53	0.50	0.46	0.66	0.58
0.64	0.64	0.62	0.58	0.60	0.58	0.58	0.52
11.32	11.10	10.87	10.81	10.73	10.54	10.07	10.22
28.71	28.72	28.82	28.86	28.76	28.78	28.77	28.78
16.74	16.94	17.37	17.52	17.53	17.79	18.04	17.98
29.77%	30.44%	28.69%	28.82%	29.43%	28.12%	27.95%	25.44%
77.82%	77.99%	78.37%	77.15%	77.75%	78.18%	77.60%	78.92%
24.50%	25.19%	25.54%	28.38%	28.27%	30.23%	28.16%	31.11%
33.37%	34.17%	26.41%	27.36%	27.35%	24.92%	31.35%	30.82%
90.39%	91.02%	84.02%	80.86%	83.20%	78.29%	87.77%	89.46%
0.63%	0.99%	1.85%	0.45%	0.46%	1.22%	0.51%	0.50%
947	913	920	888	863	903	973	1006

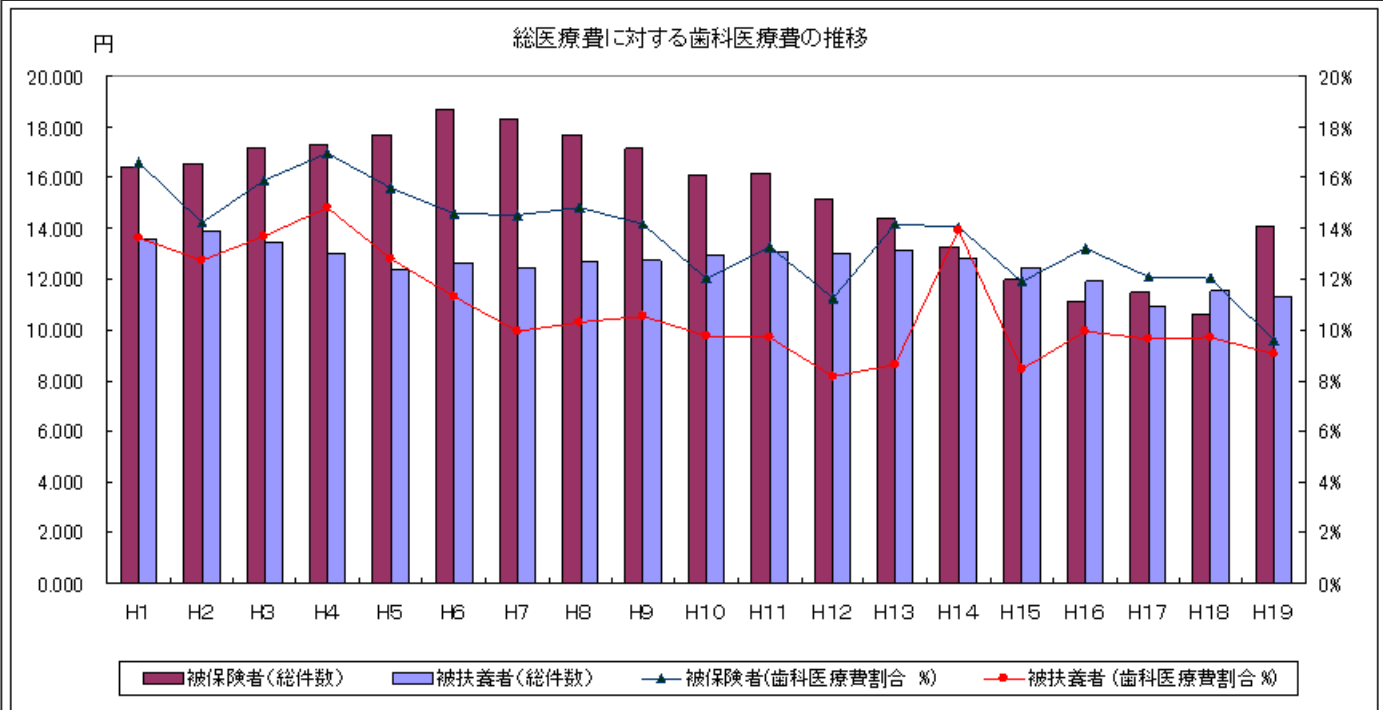


事業所歯科健診

2. T健康保険組合では、歯科健診を導入した平成4年から平成8年まで、被保険者の総医療費に対する歯科医療費割合は17%から15%へ減少したが、家族の総医療費に対する歯科医療費割合も15%から10%へ5%も減少した。一般的には、歯科健診をしていない家族には医療費の減少傾向は見られないものであるが、驚くべき結果であった。平成19年度では歯科医療費は総医療費の被保険者で9.59%、被扶養者で9.04%である。

	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12
被保険者(総件数)	16,406	16,540	17,120	17,318	17,687	18,661	18,265	17,701	17,115	16,101	16,169	15,158
被扶養者(総件数)	13,597	13,858	13,459	12,963	12,378	12,637	12,449	12,651	12,746	12,925	13,120	13,043
被保険者(歯科医療費割合 %)	16.60%	14.25%	15.87%	16.98%	15.61%	14.60%	14.50%	14.84%	14.14%	12.04%	13.27%	11.26%
被扶養者(歯科医療費割合 %)	13.65%	12.72%	13.67%	14.85%	12.78%	11.28%	9.97%	10.32%	10.52%	9.78%	9.67%	8.14%

H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
14,380	13,271	11,939	11,111	11,478	10,601	14,061
13,146	12,768	12,430	11,909	10,901	11,573	11,295
14.19%	14.02%	11.92%	13.20%	12.07%	12.05%	9.59%
8.62%	13.95%	8.45%	9.91%	9.62%	9.71%	9.05%



★平成18年度歯科医療費調査に基づき、富山県内の主な健保組合の本人と家族の1人当り歯科医療費の比較をしてみるとT健康保険組合の本人および家族の1人当り歯科医療費が、5組合の中で最も少なかったことは、同組合の長年にわたる歯科保健事業の成果と考えられる。

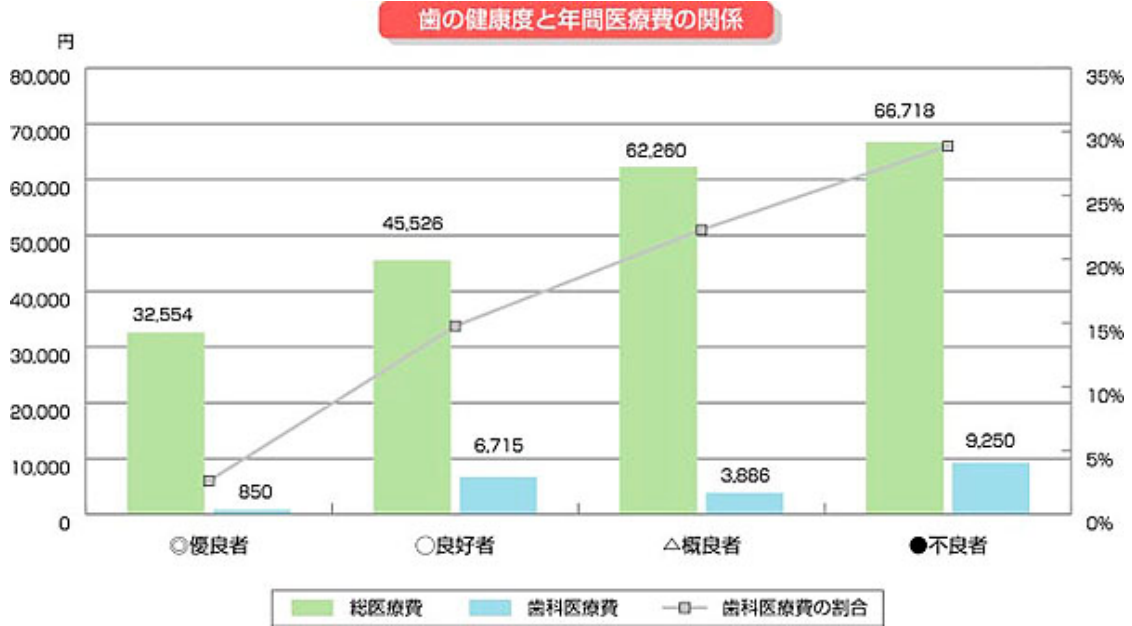
富山県内組合名	被保険者数 (人)	平均年齢 (歳)	本人1人当り 歯科医療費(円)	家族1人当り 歯科医療費(円)
A	4,425	39.91	11,226	10,651
T	1,304	42.70	10,866	7,166
B	4,074	41.80	11,340	9,373
C	6,472	43.53	13,219	10,144
D	5,388	36.64	11,305	9,238

さらに、全国と同業種の平成18年度歯科医療費を比較すると

県外 同業 種組合名	被保険者数 (人)	平均年齢 (歳)	本人1人当り 歯科医療費(円)	家族1人当り 歯科医療費(円)
a	5,667	45.45	12,235	7,763
b	5,695	43.39	11,403	8,722
c	1,637	46.66	12,883	7,932
d	27,346	44.61	13,116	10,858
e	4,817	44.18	12,095	7,818

ここにおいても、T健保組合の本人1人当り歯科医療費(10,866円)、家族1人当り歯科医療費(7,166円)ともに他の健保組合と比較して少なかった。歯科保健事業に携わるマンパワーの差が医療費の差に関係してくるようである。

3.県内のある事業所の調査によれば、50歳代男性の歯の健康度不良グループ(健全歯10歯以下)は、優良グループ(健全歯27歯以上)より歯科医療費で22.6倍、総医療費で約2倍多くなっており、歯と全身の健康が関連していることが示唆された。



	1人平均入社以来 医療費	1人平均年間 医療費			
		歯科医療費 総医療費	歯科医療費 総医療費	歯科医療費 の割合	
◎ 優良者 9人(平均年齢54.8歳) 健全歯27~32本(平均29.3本) 健全歯+処置歯27~32本(平均29.7本) 平均勤務年数32年6ヶ月	¥29,341 7日	¥1,123,098 407日	¥850 0.2日	¥32,554 12日	2.61%
○ 良好者 11人(平均年齢53.3歳) 健全歯19~21本(平均19.9本) 健全歯+処置歯23~30本(平均26.5本) 平均勤務年数32年9ヶ月	¥219,904 65日	¥1,490,989 450日	¥6,715 2日	¥45,526 14日	14.75%
△ 概良者 9人(平均年齢54.3歳) 健全歯11~15本(平均12.2本) 健全歯+処置歯18~22本(平均20.9本) 平均勤務年数32年8ヶ月	¥453,655 93日	¥2,034,051 638日	¥13,886 2.8日	¥62,260 19日	22.30%
● 不良者 9人(平均年齢55.1歳) 健全歯1~10本(平均4.3本) 健全歯+処置歯6~19本(平均15.0本) 平均勤務年数32年9ヶ月	¥630,445 130日	¥2,185,014 685日	¥19,250 4日	¥66,718 21日	28.85%

事業所歯科健診

それぞれのグループ1人平均入社以来の医療費と勤続年数で割った年間医療費は上表に示した如くであるが、優良者9人は健全歯を平均29.3本有し、歯科には32年半で7日受診し29,341円の医療費がかかり、医科もふくめた総医療費は407日で1,123,098円であった。

良好者11人は健全歯を平均19.9本を有し、歯科には32年余りで65日受診し219,904円の医療費がかかり、医科もふくめた総医療費は450日で1,490,989円であった。概良者9人は健全歯を12.2本有し、歯科には32年余りで93日間受診し453,655円の医療費がかかり、医科もふくめた総医療費は638日で2,034,051円であった。そして、不良者9人は健全歯を4.3本を有し、歯科には32年余りで130日受診し630,445円の医療費がかかり、医科もふくめた総医療費は685日で2,185,014円であった。優良者と不良者の間には、歯科医療費で21.5倍、総医療費で1.9倍の差が認められた。

年間医療費をグラフにしたのが上の図であるが、優良者の歯科医療費が850円であるのに対し、不良者は19,250円と22.6倍の開きがあり、総医療費も32,554円に対し、66,718円と約2倍の差があった。健全歯数が減少するにつれ、歯科医療費と総医療費が増加している。各グループの総医療費と歯科医療費の間にはサンプル数が少ないため有意の差がなかった。

